

令和4年度第7回看護研究倫理委員会議事要旨

日 時 令和4年12月19日(月) 16時30分～18時30分
場 所 WEB 会議 (Microsoft Teams) ゼブラ棟2階多目的室④
出席者 ■橋本委員長 ■伊藤委員 ■古賀委員 □竹下委員 ■大矢委員
□藤谷委員 ■飯塚委員 □三宅委員 ■原委員 ■小中委員
(■が出席, □が欠席を表す)

委員以外の出席者 申請者 院生 三代 夏未(研究責任者 原 祥子教授)
○ 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく
5名以上の出席を得て成立した。
○ 令和4年度第6回看護研究倫理委員会議事要旨を了承した。

議事

1. 看護研究申請書の審査について

(1) 課題名: 集中治療室における高齢な終末期患者の高齢配偶者に対する看護実践

.....資料1

橋本委員長から、資料1のとおり三代院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の三代院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について承認することとした。

3. 報告事項

○審査結果について

1) 申請者: 医学系研究科看護学専攻 院生 糸賀 佳代子

課題名: IVR に従事する看護師の看護実践能力とその関連要因

審査結果: 承認(令和4年11月21日付け)

2) 申請者: 看護部 看護師長 数森 和栄

課題名: COVID-19 陽性妊産婦の分娩に携わった助産師の心理的負荷

審査結果: 承認(令和4年11月21日付け)